常磐毎日新聞

(昭和25年7月9日 第三種郵便物認可)

夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 「社」
常磐毎日新聞社 電話1210番
印刷兼発行人 吉田甫
編集

教員の定期大異動

校長の退職は四・五名か

県下で一番の大世帯を有する教委石城出張所管内の、小中学校教職員の三月定期異動は、八、九の二日間福島で開催された県下出張所長会議で各地区からの草案をもち寄り協議されたが、特殊な事情を除いては大体この会議に於ける結論で進む方針と決定、県教委ではこの案に基いて廿四五日までには結論を出し一斉に発表されるものと言われているが、郡下の異動はかなり広範囲に及ぶものの如く、校長級の退職は四、五名程度にとどまる模様だが、異動は廿名前後の入れ換えが行われ、これに伴う教務主任の校長昇格、昇格後の教務主任級の異動、一般教職員の「進学」「結婚」「転職」「事故」等による退職など全体では二百名近い異動とみられている。

對象になる校長

郡内で二十名の該当者

問題は、校長級の退職による空席によつて異動の範囲が決定されるが、▽年令▽恩給年限▽高級の三点から異動の対象となる校長級は約廿名おり、これらの人達の進退如何によつて異動範囲が伸縮される。

旦下のところでは希望退職者は一名も申出ておらず、結局辞職勧告の手段で因果を含められて最少限度の四、五名程度が退職するものとみられ、これを教務主任級の中から補充し、教務主任の空席に伴つて一般の異動と、福大卒生並びに希望新規就職者などの異動が行われる。

異動範囲は二百名前後か？

本年度は小、中校合せて五十四の学級増加があつたため、教員数も一千九百五名から五十名増加の一千九百五十五名となつたが、福大卒業生でも全部就職は不可能と言う悲しむべき就職難時代を呈し関係者を憂慮させている。

一般教員のうち「進学」「結婚」「転職」「事故」などの退職希望者は約八十名おり、この外に年令者は恩給法の改正から辞職を申出る者もかなりあるといわれ。

一切を合せて退職者約百名、定員増加五十名、一般異動級五十名合計二百名近い大異動となるもようである。

なお会社では去る一日から十日まで各鉱世話所で入園受付を行つている。

十万円当選

磐崎鈴木さん

磐崎村上湯長谷青果商鈴木亨さん(三五)は、第十七回福島相互銀行定期予金に「六組の一万三百三十一番」が特賞十万円に当選した。

中学弁論大会 入賞者決る

植田小学校で七日行われた郡下中等学校弁論大会の入賞者は次の通り。

①「読書について」佐藤三枝子(四倉)②「幸福」箱崎征子(くぼ藤間)、「愛することの幸福」御代直子(磐崎)③金成優(四倉)早坂進(山田)松本美恵子(小名一)

学卒者に労基法説明会

平労基署では十一日午前十時から平第一小学校で今年卒業生(特に就職者)に対し労基法説明会を開く。

労災法説明会

平労基署主催の労災法説明会は十六日午前九時から平市大工町労働会館に事業主約二百名を集めて開く。

磐炭労交渉決裂

十一日からスト指令発す

磐炭労傘下の古河炭砿を除く中小炭砿ブロックでは八日午後四時半から東部鉱連事務所で、十一月以降賃金協定について最後の団交を行つたが、鉱連側提案の次の如き最後回答案を不満として同六時交渉決裂、十一日廿四時間スト、十三、十五の両日四十八時間ストに入る旨連照側に通告した。

連照側の最後案は▽基準賃金額は前協定通り▽一時金として「隅田川」成人男子坑員一人当り千円(税込み)「高萩」九百円「重内、合同」七百円、「須釜木戸」六百円、「東亜」別途協議、▽協定期間は九月末日、その他は前協定通りというものである。

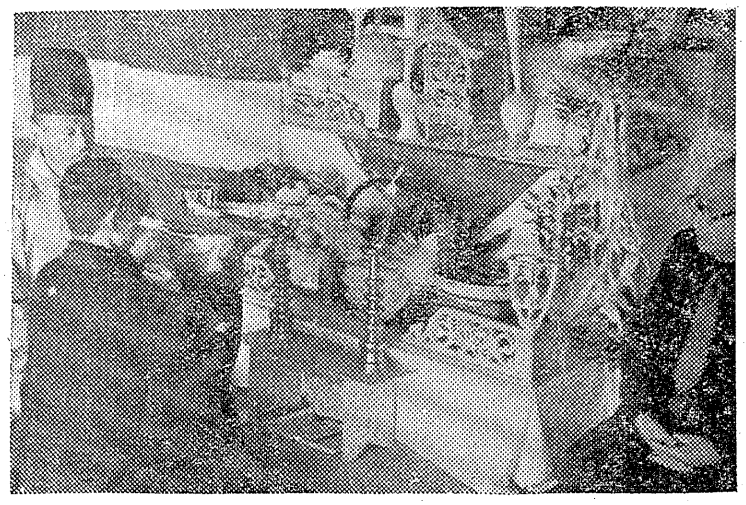
常磐炭礦幼稚園 受付を開始

常磐炭砿施設幼稚園に今年三月入園する園児数は全砿で千二百四十六名おり、昨年入園し今年満了になる園児数千百七十二名に比較して七十四名増加している。

農業經營の反省

特に炭礦町村の在り方

町村自治確立の上から隣接町村の合併が叫ばれている昨今、これら町村自体の繁栄をもたらすものは、都市計画に基く都市内の農業経営の健全なる発達であると言われ、いたずらに農地の濫廃買収はさけ、自主的な村民の与論で行い鉱業、工場誘致など利用すべきである、従つて現存する農地によつて生産計画をたて町村の発展をもたらすべきであり、郡内で消費すべき生産計画(即ち酪農、湯客、漁業都市計画に基く都市内の農業経営の健全なる発達であると言われ、いたずらに農地の濫廃買収はさけ、自主的な村民の与論で行い鉱業、工場誘致など利用すべきである、従つて現存する農地によつて生産計画をたて町村の発展をもたらすべきであり、郡内で消費すべき生産計画(即ち酪農、湯客、漁業



庖丁祭り

松島旅館で挙行

ほう丁一ツで生きているイキな板前さん達は、今年も守り本尊のほう丁にお祭りしようと、県南製調理師聯合会(会長武田良吉氏)が主催となつて恒例の四条公祭を(ホウ丁祭)八日正午から平市松ケ岡公園内新町製煙〝まつしま〟に板前さんを始めほう丁に縁の深い関係者ら多数が出席して神式で行われた。

(写真はホウ丁祭り)

農事研究会

内郷町公民館では十日午後一時から同町綴字榎下三品勝男氏宅に湯本改良課武野、中村両指導主事を招き農事研究会を開く。

内容は馬令蔓縮消毒並に菜甘しよ温床の作り方について行われる。

平二小校で学習帳展示会

平第二小学校では、十日同校学芸部主催で学習帳展示会を開催、入賞者を決める。

石城町村会

石城町村会では十三日午前十時半から地方事務所会議室で総会を開催、副会長及び理事の補充選出を行う。

農業經營の反省

特に炭礦町村の在り方

町村自治確立の上から隣接町村の合併が叫ばれている昨今、これら町村自体の繁栄をもたらすものは、都市計画に基く都市内の農業経営の健全なる発達であると言われ、いたずらに農地の濫廃買収はさけ、自主的な村民の与論で行い鉱業、工場誘致など利用すべきである、従つて現存する農地によつて生産計画をたて町村の発展をもたらすべきであり、郡内で消費すべき生産計画(即ち酪農、湯客、漁業

航海の必需品の生産)は先ず第一に樹立すべきである。

これら鉱工業施設をもつ関係町村の今後のあり方は一戸当り例えば或る村の高山植物を栽培して若芽小枝を採集しセロハンに包んで駅構内で売るとか、全農家が酪農に切り換え、田畑に米麦を収穫せず牧草をつくつて乳牛を飼育し、一反歩に対する場合は結果的にみて乳牛の方が好収入を収めているといわれている、幸いにもこの地方では温泉地帯あり、小名浜町に商港漁港があつて、湯客及び漁業航海には何を慾するかを考えて生産し、それを見え出すべき道こそ開発進展の「カギ」であろう、最も身近にあるのは、内郷、湯本、好間、赤井などの炭砿工場を有する町村である、然るに農家では炭砿は炭砿、農家は農家という昔ながらの慣習を持続するキライがあり、これら従業員の慾するものを考えたことがない、農村人口も多くなる伝来の田畑では駄目で内郷町あたりは酪農を奨励すべきで放牧場は場の岳のふもと、田代原など適材適所があり、将来はこの方面に力を注入すべきではなかろうか、農業経営者に反省を促したい。(内郷町M生)

産婦人科 齋藤医院 平市高町 電九〇二 入室完備 駅ヨリ三分

酒は飲め飲め飲めば、日の本一のこの槍を！

妻恋い黒田節

恋はせよせよするならば 三國一のあの人に！ 恋と涙の大仇討！

10日 ▼ 16日

坂東三入 南條好太 江川たか子 黒田節 赤坂新美 久保小大 梅江郎

鉄腕涙あり

暴力を制するは暴力か、純愛の恋人を暴力でじゅうりんされ復しゅうの鬼と化した青年が敢然いどむ血の鉄けん肉弾相うつ壮絶の男性篇!! 平田昭彦 杉山昌三九 宇治かほる 白雪式部

マンガ天然色 ミツキーの捕鯨船

世界館

東映 総天然色

ジェームス・ステユアート ジョーン・トルウ

露鳴の湾

同時上映 犯罪國境線 民劇

10日ヨリ

耳目

火事の多い昨今早合点が生んだナンセンス…七日午後六時四十二分頃平市下荒川の平警察署に「火事だ」という電話がかかり、それツとばかりに消防署員が現場に急行したが、さのつばりボヤのあともみられず調べたところ、昨年のガケ崩れで同園に引越して来た自動車運転手渡辺与市さん(三〇)長男秀雄ちゃん(二つ)が疫痢でひきつけたので与市さんの妻が「大変だ、大変だ、ひきつけた水だ水だ」と叫んで飛出して来たのを、同園の人が「大変だ(真中をきき間違えて)水だ」ときいて早合点し、電話をかけてきたものとわかつた。防火週間中で張切つて現場に来た署員も寝耳の年寄りたちのツンボの早耳では、おこるにもおこれず引揚げた。

天気予報

(明日)北寄りの風日中一時南風だいたい良い天気ですが、午後曇雲がひろがることがありましよう。

(海上)日中多少風波がありますが、凪合おだやかな方でしよう

自家製造元 御婚礼用家具一式特売中 家具の専門店 伊東家具店

平指定商チケット御利用下さい

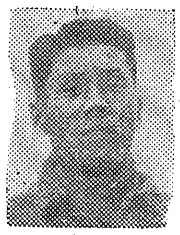
◆営業所 平市新川町 電四六四番
◆工場 平市大町

◆名人会御招待売出し中

急募 女店員三名入用(十八才ー三十才まで) 平市大町(電六三七) 湖畔

本社記者表彰さる
逃走犯逮捕に陰の特動者

去る四日地検平支部待合室から監視巡査のスキをみて逃走した大浦村生れ前科七犯恐喝犯人清坊こと関口井蛍(三五)は六日午後二時十五分ころ茨城県多賀郡大津町興行師小磯巳之吉さん(五四)方の二階に潜伏中、平市署員に逮捕されたものだが、同署ではこの逮捕に至るまでの民間協力者として湯本町湯本駅前常磐タクシー運転手古沢忠さん(三七)並びに本社湯本支社詰記者岡部富彌君(三七)の両名を八日感謝状に金一封を添えて署長から表彰した。



関口は市署員の必死の追跡を尻目に磐城高萩坂を抜け久保町の踏切りで好聞に向け疾走中のトラックに飛び乗り、四日夜は好間村上好間の友人宅に一泊、キャハン、地下足袋などをもらつて変装、五日午前十一時ころ篦輪村高野附近を山越えして湯本町に至り。

同日午後一時十分ころ湯本町宝海の友人古物商朝鮮人大川某氏方を訪れて、オーバーを四百円で売り同氏宅から電話で湯本駅前常磐タクシーハイヤー＝運転手古沢忠さん(三七)＝を呼び出し「泉町までやつてくれ」と乗り込み、泉町内に入るや「大津町までいつてくれ」とハイヤーを飛ばさせ。

大津町に乗りつけたとたん胃けいれんを起したので町内某医院につき込み注射をしてもらうため、右腕を出した時に桜の入墨があり医者代を支払わず大川と名乗り、大津町の小磯宅前で下車し、古沢さんに乗車賃を請求されるや、深谷と書いた紙切れを渡し一週間後に必ず支払うから警察に言つてくれるなと口止めして小磯宅を訪れたと。

古沢運転手が同僚の後藤某さんに話をしたところ後藤さんが知人である本社湯本支社詰記者岡部君に一部始終を話し連絡、岡部記者は直ちに平市署に連絡したため、同署では益山、高橋両刑事が茨城に急行して高飛び寸前に関口の逮捕となつたもの。

岡部記者の協力
再び高飛び寸前を逮捕

（写真は表彰された岡部記者）

古沢運転手談

「乗るときの素振りはなんとなくあたりを警戒するようでおかしな人だと思つたが、逃走犯人とは気づかなかつた」

岡部記者談

「古沢さんと同僚の後藤さんに話を聞き、逃走中の関口と察知直ちに市署に連絡したまでです」

湯本教育委員会

湯本教委では十一日午後一時から定例会をひらき、二十九年度湯本町教育費予算原案送附の件、町立学校の通学区域等に関する規定、設定の件、町立幼稚園保育料に関する町条例原案送附の件、町立幼稚園入園児に関する件、その他について協議する。

スケート場継続

松ケ岡児童遊園地のローラースケート場問題を審議する。商工土木合同委員会は八日午後一時からひらき、スケート場は設置することに決定。

請負は正木氏に落着、十日から再着工する、委員会で決まつた工費は十三万四千円（先は八万六千円）でスケート場を四十坪から四十四坪に拡げるほか更衣室（二坪）を設け、器具は六万円（先は十万円）の予算で木製ローラー、完成は二十日ころの予定。

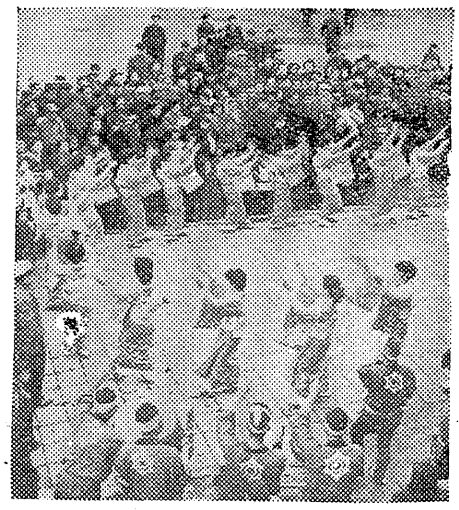
踊る〝湯本小唄〟
水戸で湯本美妓連が披露

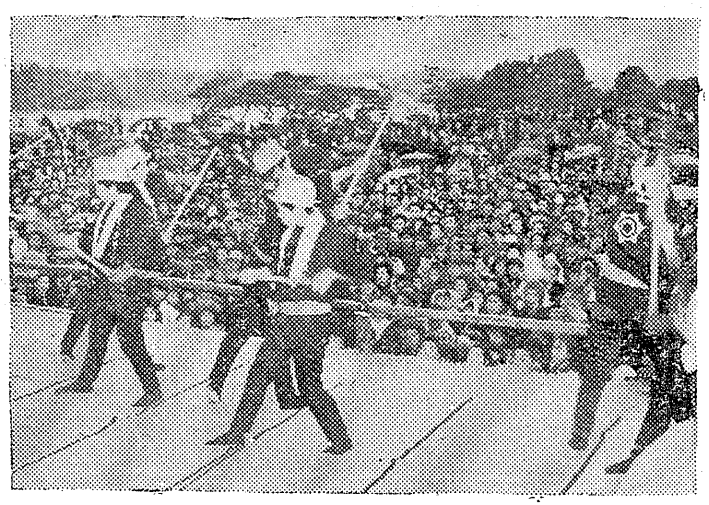
情緒豊かな湯本温泉宣伝を乗せ水戸市観光協会の招きに応じて湯本観光協会では町内芸妓、常磐炭砿鳴物一行百名によるキャラバン隊を組織し、七日午前八時キャラバン隊一行はロマンスカー二台に分乗して湯本町を出発。

同日午前十一時から水戸市商工会議所前、水戸駅前広場、特設舞台の常磐公園の三ケ所で、湯本小唄、炭砿節踊りを披露、石城美人の芸妓連が紅青の銘仙地に白い梅花が浮き立ち、目をみはりながら集る観梅客の人出を混えた延三万余人の観衆は、ツルハシスコップの炭砿夫姿の炭砿踊り、きれいどころの芸妓連がおどる湯本小唄に喝喚の声を発しながら観梅のふん囲気にしたつていた。

常磐公園に特設された仮舞台は、千波沼を一望にのぞみ この日の人出は盛日和にもかゝわらず数万を数えたと言われ、湯本温泉キャラバン隊の宣伝は好評裡に終了した。

（写真上は水戸駅前で湯本小唄を披露する湯本キャラバン隊、下は常磐公園特設舞台で炭砿節を踊る美妓連）





巡査の情に自首
更生を誓つた獄舎便り

一未決囚人から「出所したら真面目に働きます」という涙ながらに綴られた手紙が、去る二日湯本地区署八仙駐在所勤務佐藤満巡査(三四)＝現未決囚＝が家庭の都合で母親と別居し父親のもとで成長したが、母恋しさの余り湯本町に居住している母親をたずねたところ実姉A子さん＝仮名＝が接待婦として働いているのに驚き、

「やめてくれ」と頼つたところ母姉らに「職業だものいいぢろう」とはねつけられ窘がいして乱暴を働いた事件のおり、佐藤巡査は涙ながらに菩道を説き更生えの第一歩を踏み出させた。

ところが当の親勝は、住居もなく職業もないので主食に困り小川村でニワトリを窃取して世をさわがせたものの、自責の念にかられどうせ捕るなら温情の深い佐藤さんに逮捕されたいと、去月二十二日湯本地区署に自首したもので目下地検平支部に身柄送検、未決囚としてこう留所に収容されている。

佐藤満巡査談

「警察官としてなすべき道をやつただけで、悪にめざめた義勝さんが出所したら再び悪の道に踏みこまぬよう勤務先をみつけて就職させ、一人前の社会人に育成するよう努力したい」。

主食小売業者の登録説明会

市内主食小売業者登録説明会は十日午後一時から平市公会堂日本間でひらく。

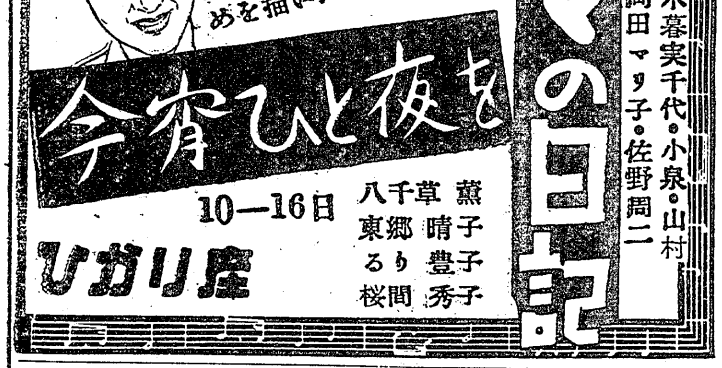
人命救助で表彰
火タルマの子を気転で救う

内郷町内町字桜本常磐内郷鉱住吉坑工作係長飯塚長太郎さん(四六)は去る七日午後一時半ころ同町綴字一の坪地内の常磐炭砿資材倉庫前を通りかかつた際、同所の空箱、くず物を焼却しているところで火にあたつていた同町綴字一の坪三五無職横尾治郎さん(四七)の二女友子ちゃん(四つ)が。

履いていたもんぺに火がついて全身火達磨になつて泣き叫んでいるのを聞きつけ、直ちに着ていた自分のオーバーを抜き友子ちゃんの身体にかけて消し止め、内郷病院にかつぎ込んで手当を加えているが、友子ちゃんは頻死の重傷である。

内郷地区署では飯塚さんを人命救助者として近く表彰する。

万引兄弟検挙

八日午前十時三十分ころ双葉郡久之浜町久之浜字仲町中学三年A少年(一五)小学六年B少年(一三)兄弟は四倉町本町衣類商武田盛さん方から毛糸手袋二点（時価六百円相当）、同町仲町丸伊文具店芳賀勇さん方から万年筆九本（時価五千六百円相当）、同町仲町鮮魚商酒井周蔵さん方から現金三百三十円を盗み、

逃走しようとするところを四倉派出所員に発見検挙された。同少年らは久之浜、四倉の各商店を荒し廻つていたことが判明、この外多数の被害があるとみて追及中である。